



顧客第一 私たちは味わう人の喜びを大切にします。



「緑の宝庫」に誇りを込めて  
私たちが採る緑茶は、品質を厳選し、日本人の心をつなぐ  
贈り物にさせていただきます。

鹿児島県産茶

鹿児島堀口製茶有限公司  
代表取締役社長 堀口 泰久さん

## 今号の表紙



日本茶AWARD2018で『日本茶輸出組合理事長賞』を受賞した『露地さえみどり2017』

今号の表紙は、お茶の生産で全国2位を誇る鹿児島県で、独自の取組による化学農薬に頼らない生態系に近い栽培方法を実践し、高品質な志布志茶ブランドの確立と海外展開に取り組んでいる鹿児島堀口製茶有限会社の代表取締役社長 堀口泰久さんです。

同社は、堀口社長の御尊父が終戦後の1948年、地元に戻り製茶業を個人で創業、1989年に現社名で法人化され、茶の栽培から製造までを行っています。

また、同年には販売部門を株式会社和香園として分社化しています。

現在の茶園面積は、契約農家を含む約270ha、1日100tの生葉を処理する煎茶工場『Tドーム』では、主に深むし茶、飲料原料用の荒茶を製造しています。2017年には、てん茶工場『TeaPOLE』を増設し、近年需要が高まっている抹茶原料のてん茶を製造しています。

茶園面積、生産能力共に国内トップクラスを誇っていますが、規模や生産能力のみにこだわりのではなく、低騒音構造採用による地域環境への配慮、様々なイベントを行う交流広場の設置など、地域に溶け込み親しんでもらえるような茶工場を目指しています。

## ◇『スマート農業』と『IPM農法』の融合

大隅地方の広大な平地を活かして、茶摘み機の自動化や除草の機械化などに着手しています。

加えて生産から製造までの情報のネットワーク化や『スマート農業』を推進し、農作業の省力化を図り、農家の高齢化や人手不足問題の解消にもつなげています。

「良い茶は、健康的な環境から生まれる。」という考えから、安心・安全なお茶作りのために独自の栽培法により化学農薬だけに頼らない生態系に近い茶栽培を実施しています。

害虫を高圧噴射の風と水で駆除する洗浄防除機『ハリケーンキング』や、約300℃の蒸気で雑草を枯らす蒸気除草機『スチームバスターSL』、茶園に覆いをする寒冷紗を巻き取る乗用型の寒冷紗巻取り機『ブラックシャドウ』など、5台のオリジナルマ

## 鹿児島堀口製茶有限会社

代表取締役社長 堀口 泰久

## ＜企業概要＞

所在地 志布志市有明町蓬原758

創業 1948年

従業員数 62名

事業内容 茶の栽培・製造

TEL 099-475-0931

FAX 099-475-1976

URL <https://www.horiguchiseicha.com/>

シン『茶畑戦隊 茶レンジャー』を運用し、化学農薬や除草剤に頼らない安全なお茶づくりを目指して、『IPM農法』を推進しています。



5台のオリジナルマシン『茶畑戦隊 茶レンジャー』

『スマート農業』と『IPM農法』の融合による『スマートIPM農法』(造語)を導入し、自社だけでなく契約農家にもノウハウを提供することで、他社と差別化した高品質なお茶の生産が可能になり、高品質な志布志茶ブランドの確立、曾於地域全体のお茶産業活性化を目指して取り組んでいます。

また、製造工場ではFSSC22000(食品安全マネジメントシステム)の国際規格を取得し、IPM栽培により残留農薬基準をクリアしたお茶をアメリカ、ドイツ等の海外へ輸出しています。

同社のこれまでの取り組みが評価され、日本茶AWARD2018プラチナ賞受賞茶『露地さえみどり2017』で日本茶輸出組合理事長賞を、今年3月には、農林水産省補助事業「輸出に取り組む優良事業者表彰」で最高賞の農林水産大臣賞を受賞しています。

## ◇今後の取組

「最近では、規模や量での評価が目立っていましたが、質の面でも、日本茶AWARDなどの受賞で評価をいただけるようになりました。常に新しいものにチャレンジしながら、消費者ニーズにあった、今求められているものを作り、曾於地域のお茶が次の世代まで残っていけるよう創意工夫をこらし、積極果敢にチャレンジし先駆的なリーディング企業を目指します。」と、語っておられます。

## CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 経営相談所よろず支援拠点
- 5 特集 かがしま産業支援センター 令和元年度主要事業の紹介
- 11 わが社の輝く女性 水溜食品株式会社 下園 香寿美さん
- 12 ベンチャープラザコーナー
- 15 かがしま産業支援センター組織・機構
- 16 広告

# 私の 思い



鹿児島県商工労働水産部長

五田 嘉博

昭和58年3月 鹿児島大学法文学部卒業後、鹿児島県入庁

企画部参事（並行在来線等担当）、観光地整備対策監、観光課長、商工政策課長、商工労働水産部次長、南薩地域振興局長を歴任。

平成31年4月より現職

## 「地域産業を支える人材の確保・育成」

県内中小企業等の皆様には、県政の推進につきまして、かねてから格別の御理解、御協力を賜りますとともに、本県の商工業の振興に貢献していただいておりますことに対し、心から感謝申し上げます。

現在、我が国経済は、緩やかに回復しており、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種施策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されます。

また、本県経済についても、緩やかな回復が続いているところです。

さて、本県では、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少に加え、就職に際し、若年層の県外流出が高い水準で続いており、雇用情勢の好転も相まって、人手不足が顕在化してきております。

このため、県では、今年度、新たに「かごしま故郷人財確保・育成プロジェクト」を立ち上げるとともに、「外国人材受入活躍支援課」を設置するなど、地域産業を支える人材の確保・育成に、より一層取り組むこととしております。

### [令和元年度の主な取組]

#### (1) かごしま故郷人財確保・育成プロジェクト推進事業

人材確保に係るこれまでの取組に加え、新たな視点として、都会にはない、鹿児島で働き、暮らすことのメリットの啓発や、県外大学生・中途離職者など、都市圏からのU I J ターン就職者に重点を置いた採用活動等に対する支援、県内産業の魅力向上を図る取組の強化のほか、外国人を含む人材確保のための新たな仕組みづくりなどに取り

組み、中長期的な観点から、鹿児島の人財確保・育成に努めてまいります。

4月には、知事をトップとする推進本部会議を開催したところであり、今後、経済団体や教育関係団体、行政機関等を構成員とする推進協議会を立ち上げ、プロジェクトの推進に取り組んでまいります。

#### (2) 外国人材の受入れ

県においては、今後、更なる増加が見込まれる外国人材を、地域経済を支える貴重な人材として、また、地域社会の重要な構成員として温かく迎え入れ、定着を促進するため、外国人の方が安心して働き、暮らせる環境の整備などが必要であると考えております。

このため、今年度、新たに外国人材受入活躍支援課を設置したところであり、外国人材の安定的な受入れを図り、活躍を推進するため、県の戦略を策定することとしております。

また、外国人材の送出国側とのネットワーク構築や適切な雇用管理等を目的として、監理団体等が行うセミナーへの助成、総合相談窓口の設置など、外国人の方が安心して働くことができる住みやすい地域づくりに取り組むこととしております。

地域産業を支える人材の確保・育成は、本県にとって喫緊の課題であり、官民連携してオール鹿児島で取り組んでいきたいと考えておりますので、今後とも、皆様方のご協力をお願いします。

終わりに、皆様方の益々の御発展・御活躍を心よりお祈りいたします。

経営相談所  
よろず支援拠点

成果が出るまでしっかりサポート！相談は何回でも無料です。

## 新チーフコーディネーター就任 よりパワフルな支援へ向けて全力疾走中！

よろず支援拠点では、中小企業・小規模事業者のみなさんのあらゆるご相談に応じています。昨年度は、約2,500名の事業者様より延べ約4,000件のご相談をいただき、店舗レイアウトの変更や経営改善をお手伝いし、売り上げアップに繋がる成果をあげています。開設から5年を経た今年度は、新チーフコーディネーターを迎え、清新な気風のなか、より充実した支援の実現に向けて取り組んでいます。どうぞお気軽にご活用ください。



イメージキャラクター  
さきエールくん

### ●コーディネーター紹介●



**森友 伸和** もりとも のぶかず チーフコーディネーター 専門分野：販売先設定・商品開発・経営知識  
出身地である長崎県対馬の特産品の企画・製造・販売会社を15年間経営。ご当地プリンの爆発的ヒットに恵まれ、福岡市内に7店舗を展開。ネット通販・楽天にて1位を獲得するも、経営管理の甘さから経営破綻。この学びを糧に、福岡県よろず支援拠点にて3年間コーディネーターに従事。  
「地域の素材をブラッシュアップする商品開発支援！食品の流通に関する販路支援！販路が広がるブランディング支援！失敗から学んだ経営支援！」を得意としています。



**山之江 清子**  
やまのえ きよこ  
サブチーフコーディネーター  
【専門分野】経営改善、創業、事業承継、経営革新

情報産業、製造業での経営管理等の実務、事業譲渡の経験等より、経営改善支援を中心に、また女性の視点から、主に女性の創業支援を行います。



**向江 隆行**  
むかえ たかゆき  
コーディネーター  
【専門分野】販路開拓、事業計画策定、IT活用

生産性向上、人材不足、労働環境の改善など地域経済の抱える課題解消へ向け、IT活用、人事制度構築、事業承継等の支援を行います。



**松田 貴志**  
まつだ たかし  
コーディネーター  
【専門分野】デザイン、イラスト、写真、書道POP

25年にわたるデザイナーとしての現役経験を活かし、ロゴや名刺、チラシ・ポスター・看板・パンフ・パッケージなど幅広くデザインについてのアドバイスを行います。



**小平田 貴子**  
こひらた たかこ  
コーディネーター  
【専門分野】店舗ディスプレイ、レイアウト改善

店舗のレイアウト、動線計画・ディスプレイ・VMDを得意とし、小売店・サービス業を中心に、女性ならではの顧客心理を活かした店舗改善を行います。



**新地 美沙**  
しんち みさ  
コーディネーター  
【専門分野】デザイン、ブランディング、POP

印刷媒体を中心とした広告デザイン、Webと連動したプロモーション・販促企画、店頭・店舗販促（外観ファサード演出）など売上拡大に繋げる支援を行います。



**鎌田 香**  
かまた かおり  
コーディネーター  
【専門分野】ブランディング、商品開発、企画デザイン

商品開発の発案から、商品デザイン、広報戦略、販売戦略、店舗ディスプレイ、卸販売まで総合的にプロデュース。「入り口から出口まで」トータル支援を行います。



**寶園 純一**  
ほうぞの じゅんいち  
コーディネーター  
【専門分野】ものづくり、広報戦略、商品デザイン

事業者様の長所を活かしたアイデアで企画立案、商品開発、磨き上げ、伝わりやすいキャッチコピーや販路提案など、仕事をより楽しめる形の支援を行います。



**川原 新一郎**  
かわはら しんいちろう  
コーディネーター  
【専門分野】経営改善、事業計画策定、海外展開、創業

15年間の政府系金融機関勤務（うち海外展開業務5年）を経て貿易会社を設立。経営支援（特に金融面）、創業支援、海外展開支援を行います。



**満留 隆一**  
みつどめ りゅういち  
コーディネーター  
【専門分野】広報戦略、商品開発

SNSを利用した広報・販売・商品開発などを、より戦略的に考え、課題の本質を掘り起こし、解決に繋がる糸口となるようなアドバイスを行います。

### ●相談窓口

鹿児島県よろず支援拠点	鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階	月～金曜日	8：30～17：00
大隅よろず相談窓口※	鹿屋市産業支援センター内	火・金曜日	10：00～16：00
北薩よろず相談窓口	薩摩川内市産業支援センター内	木曜日	10：00～16：00
指宿よろず相談窓口	指宿商工会議所内	第4金曜日	10：00～16：00
奄美大島よろず相談窓口	県大島支庁内・奄美大島商工会議所内に開設	月1～2日程度	9：00～17：00

※大隅よろず相談窓口は完全予約制です。事前に下記へご予約をお願いいたします。

◇ご予約は鹿児島県よろず支援拠点へ（年末・年始、土日祝祭日除く）

TEL：099-219-3740 FAX：099-223-7117 E-mail:yorozu@kisc.or.jp



# かごしま産業支援センター 令和元年度主要事業の紹介

当財団では、平成31年3月に理事会、評議員会を開催し、令和元年度の事業計画を決定しました。概要は次のとおりです。

## 1 新事業創出等支援 170,308千円

コーディネーターによる総合的・先進的経営アドバイス、経営・技術専門家の派遣、創業者に対する助成、企業の新たなチャレンジを担える人材とのマッチングをサポートするなど、新事業の創出と新産業の育成を支援します。

### ・よろず支援拠点事業

中小企業の相談に応じて、課題解決に最適な支援を行う「よろず支援拠点」を当センターに設置  
 <支援内容>

- 1 専門性の高い経営支援  
 売上拡大や経営改善などの経営課題の解決に向け、専門性の高い提案とフォローアップまで行います。
- 2 地域の総合的な経営支援  
 他の支援機関との連携を強化し、適切な支援機関の紹介、相互連携の調整等を行います。
- 3 政策的に重要な分野への対応  
 ITを活用した生産性向上に向けた取組や事業承継、人手不足問題についてセミナー活動及び相談会を実施します。



《相談風景》

30年度実績	相談者数：2,476人、相談対応件数：4,029件
--------	---------------------------

### ・専門家派遣事業

経営の向上を目指す企業への経営診断・助言を行う専門家の派遣（1企業当たり年間8回程度）

30年度実績	9件（のべ63回派遣）
--------	-------------

### ・プッシュ型事業承継支援強化事業

承継コーディネーターを設置し、県と共に策定した事業承継支援戦略を実施  
 また、ブロックコーディネーターを設置し、事業承継診断の実施や、県が事務局となっている事業承継ネットワークが掘り起こした支援ニーズに対して、地域の専門家と連携して個別支援等を実施

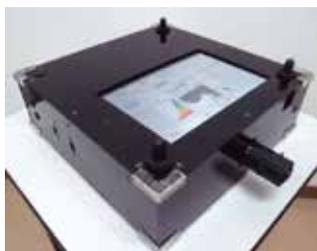
30年度実績	相談件数：70件、専門家派遣：5社（5件）
--------	-----------------------

### ・中小製造業者創業・新分野進出等支援事業

創業や新分野進出、規模拡大に取り組む中小製造業者を総合的に支援

対象業種	自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連産業
支援内容	経営計画の策定、経営計画の実施（試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家の招へい）
助成率等	2/3以内又は1/2以内（限度額 支援内容により80～400万円）、助成期間 3年度以内
30年度実績	22件

#### 主な実績



《(株)オーケー社鹿児島：異常放電検出装置》



《(株)キリシマ精工：歯列矯正器具（ブラケット）》

・起業者スタートアップ支援事業

起業を通じた新たな雇用の創出や若者・女性の活躍の場の拡大、地域の活性化を図るため、卸売業、小売業、サービス業を起業予定の方、または起業後2年未満の方（平成31年4月1日時点において）を対象に、創業初期に要する経費の一部を助成

対象業種	卸売業、小売業、サービス業（一部対象外あり）
対象経費	店舗改装費、設備費、広報費、外注費、旅費等
補助率等	2/3 以内（限度額 1,000 千円）
対象地域	鹿児島県内全域
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者（30歳未満）、女性、県外からの移住者、過疎地域等で起業する方又は「鹿児島県ビジネスプランコンテスト」の受賞者には、採択に当たり一定の配慮を行います。</li> <li>・平成29年度又は平成30年度起業者スタートアップ支援事業による助成を受けた方は応募できません。</li> </ul>
30年度実績	59 件

主な実績



（桜島コーヒー&ベーカリー）  
鹿児島市（旧桜島町）：パン製造販売業



（奄美伍郷商店）  
奄美市：奄美特産販売



（puchi muri）  
鹿屋市：フィットネスクラブ

・プロフェッショナル人材戦略拠点事業

潜在的成長力の高い中堅・中小企業を中心に、新製品開発、新規販路開拓をはじめとした新たなチャレンジを積極的に促し、その実現を担うことのできる人材と企業とのマッチングをサポートします。

＜支援内容＞

- 1 「攻めの経営」への転換促進（意識喚起）
- 2 プロ（専門）人材雇用の決断促進（人材ニーズの具体化）
- 3 プロ（専門）人材とのマッチング支援（人材ニーズの取次）
- 4 フォローアップ

30年度実績	相談件数：301件、取次件数：155件、成約件数：34件
--------	------------------------------

主な実績



《鹿児島県プロフェッショナル人材求人相談会》

## 2 戦略的産業振興支援 80,419千円

自動車、電子、食品、新成長産業（環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連産業）に関する経営計画作成等や新技術等開発、食品関連の販路開拓や食品加工技術の強化のための研究開発、生産整備体制に向けた取り組みなどを支援します。

### ・重点業種研究開発支援事業

新技術、新製品の研究開発に要する経費の一部助成

対象業種	自動車、電子、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業、航空機関連産業
支援内容	新技術・新製品の研究開発
助成率等	2/3以内（限度額 年400万円以内） 助成期間 2年度以内
30年度実績	3件

#### 主な実績



《藤安醸造：商品化をめざしている「肌ぬかのめぐみ」》



《株式会社鹿児島：研究対象の風力発電機》

### ・食のプレミアム商品開発支援事業

#### （新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト）

国内外の高付加価値商品の購入層をターゲットとした商品開発、新市場開拓、販路拡大など、県内食品関連事業者が行う付加価値向上の取組を支援するとともに、国内外の新たな市場にビジネス展開できる人材の確保・育成を図る。

- 1 セミナー・個別相談会の開催（セミナー1回、個別相談会等1回）
- 2 補助事業の実施

支援内容	専属人材の人件費、専門家等の招へい、商品の開発・改良、マーケティング・調査、商談会の出展等、販路開拓・販路拡大
補助率等	7/10以内（補助上限額 350万円） 事業期間（事業開始日から令和2年2月末まで）
30年度実績	セミナー1回、個別相談会2回、補助企業 7社

#### 主な実績



《旬おりた園：ふり抹茶》



《株式会社オキス：ペジタピル》



《株式会社鹿児島ますや：お魚ハンバーグ》



《株式会社下園薩男商店：あおさの佃煮》



《株式会社新かごしま有機生産組合：有機米のおかゆ、有機かぼちゃと味噌のおじや、有機野菜のおじや、鶏と有機野菜のおじや》



《株式会社南薩食鳥：ハラルスープ》



《株式会社和香園：グリーンティー（大隅キウイ）、スウィートほうじ茶》

・食品加工技術レベルアップ支援事業

（新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト）

食品関連企業の加工技術強化を図るため、マッチングコーディネーター1名を配置し、食品製造業者の技術的ニーズと機械製造業者のもつ技術的シーズのマッチングを行い、機械装置の試作開発を支援するとともに、大学等でラボツアーを開催し新たな加工食品の開発を促進

30年度実績	機械装置の試作開発：2件、企業等現地調査：158件、ラボツアー：1回、公募型事業獲得サポート：公募事業合同説明会1回
--------	--

主な実績



《白宝らっきょう成型機の試作開発》



《スモーク焼酎燻煙装置の試作開発》



・食品関連産業「カイゼン」定着支援事業

（新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト）

県内の食品関連企業のものづくり企業としての意識の向上や高次な生産管理手法を用いて徹底したコストダウンを実践できるような生産体制を整備し定着させることで、食品関連企業の利益拡大を図り、新商品開発や販路開拓への取り組みを促進するとともに、現場の意識改革を醸成し職場環境を向上させるため、県内の食品関連企業に対して生産管理等に関する相談助言等を行う。

- 1 企業訪問による生産管理・カイゼンの助言
- 2 食の「カイゼン」ゼミ支援
- 3 セミナー開催

30年度実績	企業訪問：372社 386回、食の「カイゼン」ゼミ：69社 69回、セミナー：4回
--------	---

◇新規事業◇

・戦略的基盤技術高度化支援事業

中小企業・小規模事業者が大学・公設試等と連携して行う、研究開発や試作品開発、その成果の販路開拓に係る取組等を一貫して支援する国の公募事業において、事業管理機関として、中小企業・小規模事業者による情報処理、精密加工等のものづくり基盤技術の向上を図る。

3 研究開発・技術支援 12,768千円

産学官の連携、大学等技術シーズのマッチング、新技術・新製品開発及び外国出願等への助成などにより、研究開発や技術を支援します。

・新事業研究開発助成事業

技術高度化を志向する中小企業等の研究開発に要する経費の一部助成

支援内容	新技術・新製品・試作品の研究開発、生産工程の合理化、製品の高付加価値等
助成率等	2/3以内（限度額 300万円） 助成期間 単年度
30年度実績	1件

主な実績



《セロビオースを生産する有用菌の培養実験》

・中小企業等外国出願支援事業

外国の特許出願等に要する経費の一部助成（特許、意匠・商標・実用新案、冒認対策商標）

支援内容	特許等の出願手数料、代理人費用、翻訳費用等
助成率等	1/2以内（限度額 1企業につき300万円、1出願につき30～150万円） 助成期間 単年度
30年度実績	8件（特許4件、商標4件）

4 マーケティング等支援 20,460千円

新製品等の国内外への販路開拓、商談会の開催、県外展示会への出展支援、市場ニーズ調査結果の事業化等の支援を行うとともに、専門調査員の巡回、企業の登録・取引紹介あっせんなどにより、マーケティング等を支援します。

・ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」開催事業

ベンチャー企業に新製品・新技術等の発表の場を提供し、販路拡大等の取組を支援（年3回）

30年度実績	3回開催（県内企業9社発表）
--------	----------------



《ベンチャープラザニ水会》

・新事業等参入調査支援事業

新分野参入等の事前調査等に要する経費の一部助成

支援内容	新分野、新市場参入又は研究開発に係る事前調査、製品企画
助成率等	2/3以内（限度額 500千円）、助成期間 単年度
30年度実績	1件

・国内市場開拓調査支援事業

新市場開拓を図るための国内の展示会出展、市場調査に要する経費の一部助成

支援内容	国内で開催される展示会への出展、展示会での市場調査（アンケート）
助成率等	2/3以内（限度額 500千円）、助成期間 単年度
30年度実績	17件

・製造業海外取引支援事業

海外への取引拡大を図ろうとする県内製造業者を対象に、取引可能性調査（現地視察）等を実施し、新たな海外企業との取引を支援

30年度実績	取引可能性調査1回（シンガポール）
--------	-------------------

主な実績



《取引可能性調査（シンガポール）》

・ビジネスマッチング支援事業

県外の発注企業等を本県に招へいし、県内受注企業との商談会等を開催して、新規販路開拓を支援  
 (かごしま取引商談会 1月29日開催予定 ミニ商談会適宜開催予定)



《かごしま取引商談会》

30年度実績	かごしま取引商談会（12月11日） 参加企業（発注：31社、受注：55社）取引成立：14件
--------	--

・新規販路開拓支援事業

県外で開催される展示会において当センターがブースを確保し、出展を希望する県内中小企業に展示スペースを提供して、新規販路開拓を支援  
 (機械要素技術展（東京）2月26日～28日開催、3小間6社の出展を支援予定)

30年度実績	機械要素技術展の東京（6月20日～22日）は3小間6社、大阪（10月3日～5日）は2小間4社、メッセナゴヤ（11月7日～10日）は3小間4社の出展を支援
--------	--

・モノづくり情報収集提供事業

受発注情報の収集提供や九州7県合同広域商談会の開催等により、県内中小企業の販路の拡大を支援

30年度実績	受発注企業訪問：316社 九州7県合同広域商談会（11月27日）本県参加受注企業：18社 取引あっせん：220件、取引成立：77件
--------	---

・下請かけこみ寺事業

中小企業の取引上の悩み相談の受付や移動弁護士相談会（県内4か所）の実施等

30年度実績	窓口相談：21件、無料弁護士相談：2件、移動弁護士相談会：4回開催
--------	-----------------------------------

5 情報化支援 6,871千円

各種支援事業や企業経営に役立つ情報等の提供を行うとともに、専門家派遣や会員に対するIT情報の提供などにより、情報化を支援します。

・情報支援事業

インターネットやメールマガジン等による情報提供

30年度実績	地元新聞への中小企業経営情報掲載：36回、メールマガジン配信実績：54回
--------	--------------------------------------

・情報会員支援事業

会員企業に対し、情報誌「KISC」（年4回）等の提供、IT操作技術等に関する講師派遣、ホームページ作成費用等の助成

30年度実績	情報誌「KISC」発行（5、8、11、2月） 情報化人材育成事業（社内パソコン研修・IT出前講座）：27社 ホームページ作成等支援事業助成企業：9社
--------	--

# わが社の輝く女性！

今号は、1941年創業以来、南国の太陽と寒風で干し上げた寒干大根や生三押大根、割干大根、細割大根、高菜等を原料に、伝統の技、手造りの味にこだわったおいしい漬物を製造している水溜食品株式会社で、原料検査や製品検査などの品質管理業務を担う、下園香寿美さんです。

## 水溜食品株式会社

所在地：南さつま市金峰町宮崎2940  
 設立：1941年6月  
 従業員数：46名  
 事業内容：漬物製造卸売業  
 TEL：0993-77-0108  
 FAX：0993-77-1423  
 URL：http://mizutamari-shokuhin.jp/  
 E-mail：info@sastsuma-kanboshiya.com

## 下園 香寿美

(しもその かすみ)

品質管理部 品質管理課 主任

鹿児島国際大学 経済学部卒  
 2013年入社 しし座



### ◆会社紹介

弊社は1941年創業以来78年を迎え、寒干し大根や高菜を柱とした漬物の製造卸売業を行っている会社です。主力製品の原材料である干し大根・高菜は100%九州産の契約農家による原料です。

弊社では原料の漬込みから仕掛品までを-1℃（氷温帯）の大型冷蔵庫で水温熟成管理する事により、漬込み時の食塩量を低減し、そのまま加工ができるため、通常行う脱塩工程のない製造を行うことで野菜のもつ遊離アミノ酸、有機酸、糖質、香気成分を流失させない風味豊かな製品作りを行っております。



当社商品群



当社製品盛り付け図

### ◆会社での現在の担当部署は

品質管理室です。社内では原料検査や製品検査、品質に関する教育やクレーム是正・再発防止に関する改善活動、工場巡回を行っています。

また、原料によって品質が左右されやすいため、製品不良を低減するような取り組みも行っており、契約農家への勉強会の実施など原材料から製品管理まで行い、品質の向上のため様々なことに取り組んでおります。直接、お客様の声も伺えるので催事にも参加させて頂いています。



関西ファンデーでも漬物は大人気

### ◆入社のかっけは

結婚後、主人の出身である南さつま市に移住することになり、結婚・出産を経ても仕事を続けたいと考えていました。そんな中で弊社の求人を見つけ、幼少から漬物

が大好きでしたのですぐに応募いたしました。会社の雰囲気も良く、長く続けられそうだなと思いました。

採用面接後の工場見学での弊社製品「島津梅」の梅酢の香りは今でも印象に残っています。

### ◆仕事上での印象深い体験談など

品質管理について1から勉強する中で1年が経過する頃、FDA（アメリカ食品医薬局）による輸出継続のための査察が入ることになりました。査察当日まで四苦八苦しながら、全従業員で改めて工場衛生の改善に取り組み、他業種の方々にも勉強させて頂きました。

結果、輸出継続と共に良い評価も頂く事ができました。この経験で製造現場も理解する事ができ、社内の一体感、従業員同士のコミュニケーションがさらによくなり、私自身も品質管理業務で少なからず成長でき、おおきなやりがいを感じる体験となりました。

### ◆品質管理に対する思いや心がけていることは

お客様に安心・安全な漬物を提供させて頂くことで、食卓に美味しさや、やすらぎを与えられるお役に立てられればと考えております。そのためには、原料から製品になるまでの管理をしっかりと行うことが重要ですので工場衛生だけでなく、原料についても契約農家様と一緒に勉強していきたいと思っております。おかげ様で契約農家様が勉強熱心でとても有り難いです。

長く愛される製品づくりのために妥協せずに品質を高めていきたいと思っております。

### ◆会社への思いや抱負について

入社してから、様々な経験を重ねる毎に漬物の奥深さに魅了され、衛生管理の難しさやおもしろさも感じています。私にできることは製品を通して漬物のおいしさや素晴らしいをお伝えすることです。そのために安心・安全な製品の為に品質管理を行い、お客様に信頼され必要とされる漬物会社であり続けるように日々精進してまいります。



冬の風物詩である槽干し大根

## ベンチャープラザコーナー

### 第75回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

平成31年2月13日（水）鹿児島市で開催し、(株)オーケー社鹿児島、(株)ポタニカルファクトリー、(株)リリーの県内の3社にそれぞれビジネスプランを発表していただきました。

100名を超える参加者は、発表に興味深く耳を傾けるとともに、質疑応答も活発で盛会となりました。（発表企業累計249社、うち県内企業188社）

#### ○発表その1 製造現場における不良品発生低減等に貢献する静電気放電位置可視化装置「ステルススナイパー」の販路拡大 (株式会社オーケー社鹿児島)

#### 株式会社オーケー社鹿児島

代表取締役 中村 伸一

鹿児島市西千石町4-1

TEL : 099-222-1893

FAX : 099-222-1899

URL : <http://o-k-kagoshima.jp/>



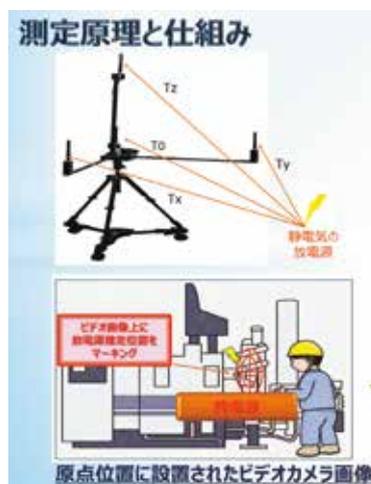
発表する  
中村経営管理部長

装置を開発することで、具体的に、どの作業工程で静電気が発生したか可視化できることで、より効果的な静電気対策を行い、歩留り向上に貢献できると思ひ、開発を進めることにいたしました。

#### 《商品の特徴》

静電気が放電する際に発する“電磁波”を複数箇所測定して、場所を特定し、撮影しているモニタ画面上に、静電気が放電した位置をマーキング表示することができます。装置中心から半径5mの範囲内での静電気の検出が可能です。

また、無人での自動検出、記録、保存が可能ですので、一定期間測定し、後でまとめて静電気が発生した際の状況を確認いただき、どの工程で発生しやすいか等の分布も分析していただくことが可能です。



#### 発表内容

##### 《企業紹介》

2008年に設立した弊社は、従来からの各種計測機器、環境測定器等の販売を行っておりますが、長年培った制御のノウハウを生かし、2012年、地場に根付いたものづくり拠点として、始良市に工場を設立しました。各生産工場等における、自動での組立や搬送、検査等を行う、各工程の自動化の為に設備（自動機）をはじめ、制御盤、集中監視システム、乾燥機、恒温器、その他産業機器や設備等の設計、製造、導入後のメンテナンスや修理等を一貫して請負っております。

また、開発部門では、自社製品の開発も行っており、静電気放電位置可視化装置をはじめ、LEDディスプレイやバイオマスボイラー等の開発を行っております。



##### 《商品開発のきっかけ》

様々な業界で、今後益々、進化していく「自動化」。その自動化が進むにつれ、製品内の電子部品の割合も大幅に増加しております。

この電子部品は、極小パーツの組合せで作られていますが、微弱な静電気が発生しただけで不良品となってしまいます。ですがこれまで、静電気が発生したかどうかはわかるものの、どこで発生しているかまではわからない為、大きな生産ラインに対し、具体的な静電気対策を講じることが困難でした。本

#### 発表後の成果・感想

このたびは、多くの方々に発表できる貴重な機会をいただき、心より感謝しております。

発表した後に具体的なご意見も多くいただけたと同時に、発表に際していろいろな準備不足も痛感いたしました。これまで、定期的に展示会等にも出展させていただいておりますが、どのようなプレゼンがわかりやすく効果的なのかも改めて考える機会をいただきました。

今後は、今回いただいたご意見を基に、学ばせていただいたことを、販路拡大や事業拡大に少しでも生かしていければと思ひます。

#### 今後の展望

静電気が影響を及ぼす業界は、想像以上に多岐に渡っており、その業界によって、静電気の可視化に求めるニーズも異なります。

今後は、少しでも多くの方々にご利用いただけるよう、より高精度なタイプのものや、より小型化した装置への改良を目指して、更に開発を進めていければと思っております。

○発表その2 地域の植生を活かした化学薬品不使用の地産コスメ「BOTANICANON (ボタニカノン)」の販路拡大 (株式会社ボタニカルファクトリー)

株式会社  
ボタニカルファクトリー

執行役員CEO 黒木 靖之  
肝属郡南大隅町根占辺田3310  
登尾小学校跡  
TEL : 0994-24-3008  
FAX : 0994-24-3088  
URL : <http://botanical.co.jp/>



発表する  
黒木執行役員CEO

発表内容

＜企業紹介＞

平成28年3月に設立し、鹿児島（主に大隅半島）の植物（ハーブ、農産物）を活用した化粧品製造を行っております。

工場は小学校跡地（登尾小学校）を自然派化粧品の製造工場にリノベーションし、原料の抽出から化粧品製造までを一貫生産しています。



小学校跡地をリノベーションした製造工場

地域の素材を活かしたスキンケア地産化粧品の自社ブランドBOTANICANON（ボタニカノン）は、平成28年11月から販売を開始し15アイテム（31SKU）の商品を展開しています。こだわり素材を取り入れた受託製造（OEM）も積極的に行います。



BOTANICANON（ボタニカノン）商品一覧

＜商品開発のきっかけ＞

会社／工場のある南大隅町は、温帯と亜熱帯気候の境にあり、大隅半島全体で約4,000種類の植物が群生する大変稀有な場所です。

これまで培った化粧品製造のノウハウを活かし「天然由来成分100%」で「食品のような化粧品づくり」を実現するために「モノづくりを行う環境」と

「物語が始まる場所（学校跡地）」が必要でした。

周辺地域は耕作放棄地の増加や高齢化率県内でワースト1位という環境。私達は「僻地に産業を興す」という成功事例を全国、世界に広げたい思いでブランドを立ち上げました。

＜商品の特徴＞

亜熱帯植物や農業規格外品を積極的に取り入れ、天然由来成分100%、アルコールフリーの地産化粧品です。

月桃、ホーリーバジル、レモングラスは契約栽培、芳樟（クスノキ）、農業規格外品のタンカン、パッションフルーツなどを使います。

これらの原料を自社で「水蒸気蒸留」や「エキス抽出」を行い、芳香蒸留水、精油、ハーブエキスを抽出。ラインナップにはスキンケア、シャンプー・リンス、コールドプロセス石鹸、化粧油、環境配慮型の食器洗い洗剤までを網羅したトータルスキンケアブランドです。



ボタニカル農園の「ホーリーバジル」

発表後の成果・感想

鹿児島県内では化粧品製造工場が少なく、またこのような形で農業と連携した実例が少ないことから、早々に共同開発の依頼を受けました。

「食」と「スキンケア」は、同じく体内に取り入れるため密接につながっています。これまで、業界自体が食や農業との接点が少なかったのですが、今回の発表でこれらの業界の方と強く接点ができた感じがします。

また、設立後3年目の節目にこのような機会を与えられたことから、3年間の振り返りと今後の目標を再設定できたことが糧となりました。ありがとうございます。

今後の展望

国内ではまだ取扱店が少ないため、小売店舗様への営業を強化したいです。

現在、中国からの受託加工が増加していることから、これらをステップとしてアジアへ、特にアルコールフリーの特性を活かしイスラム圏への販売を目指します。

「僻地に産業を興す」この思いを共有できる農業、食品素材企業、パートナー企業と共に、耕作放棄地対策の一助として、また過疎化が進む地域への新たな切り口のモデルケースになり得るように、まずは足元を固めていきたいと思えます。

○発表その3 受注機会の逸失防止や顧客対応品質の向上につながる着信電話自動受付システム「CALLBACK.WORKS」の販路拡大 (株式会社リリー)

株式会社リリー

代表取締役CEO 野崎 弘幸

鹿児島市上之園町22-17

TEL : 099-230-0848

URL : <https://www.lilli.co.jp/>

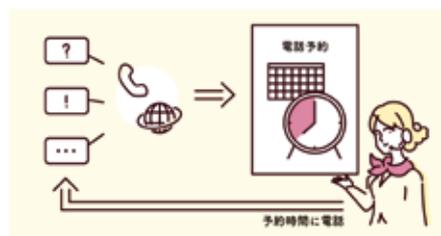


発表する  
二宮  
WEBディレクター

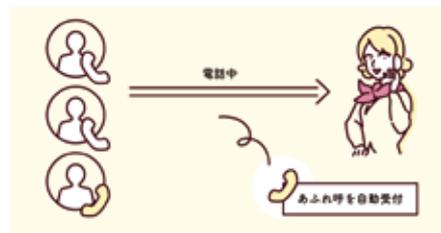
コスト面での特徴のほか、顧客側の問い合わせ応答の待ち時間をなくしたり、あふれ呼に対応できたりすることなども特徴として挙げることができます。

さらに、WEBの技術を用いたシステムの特徴として、PCやタブレット、スマートフォンなどデバイスを選ばず、外出先でもシステムにアクセスしたり、複数人で運用状況をリアルタイムに確認し利用することが可能です。

電話やホームページからの問い合わせを自動受付



話中の際は、あふれた電話を自動受付



発表内容

《企業紹介》

弊社は、クラウド技術を得意とし、ホームページからWEBシステム、スマートフォンアプリ、インフラ・サーバ構築、機械学習(AI)等の開発を行っております。

また、自社サービスとして、中小企業様向けのBtoBサービスも展開しております。

《商品開発のきっかけ》

従来のコールセンターの方式では、問い合わせの多い時間に合わせサポートの人員を一定数確保しなければならず、問い合わせの少ない時には人的コストを多く消費してしまうという問題がありました。

この問題に対し、コールバック型の電話サポートシステムでは、サポートの稼働時間を平均化させることで人的コストを最小限に抑えることができる、業務効率化できるのではないかとこの発想から「CALLBACK.WORKS」の開発に至りました。



《商品の特徴》

「CALLBACK.WORKS」は、コールバック型の電話サポートシステムを安価で簡単に導入することができるシステムです。コールバック型のシステムではサポートの稼働時間を平均化させることで人的コストを最小限に抑えることが可能です。

また、システムの運用にかかるコストも従来よりも大幅に抑え、利用の規模も1人で個人経営の規模から、いわゆる大企業などの規模まで対象を選ばず利用することができます。

発表後の成果・感想

二水会での発表後、多くの方々から反響の声をいただきました。

ご質問いただいた内容の中には、システム改善のため参考になるご意見も多数あり、サービスの拡大のために貴重なお話を頂けたと感じております。

今回頂いたこの機会とご縁から学び、今後のサービス展開に役立てたいと考えております。

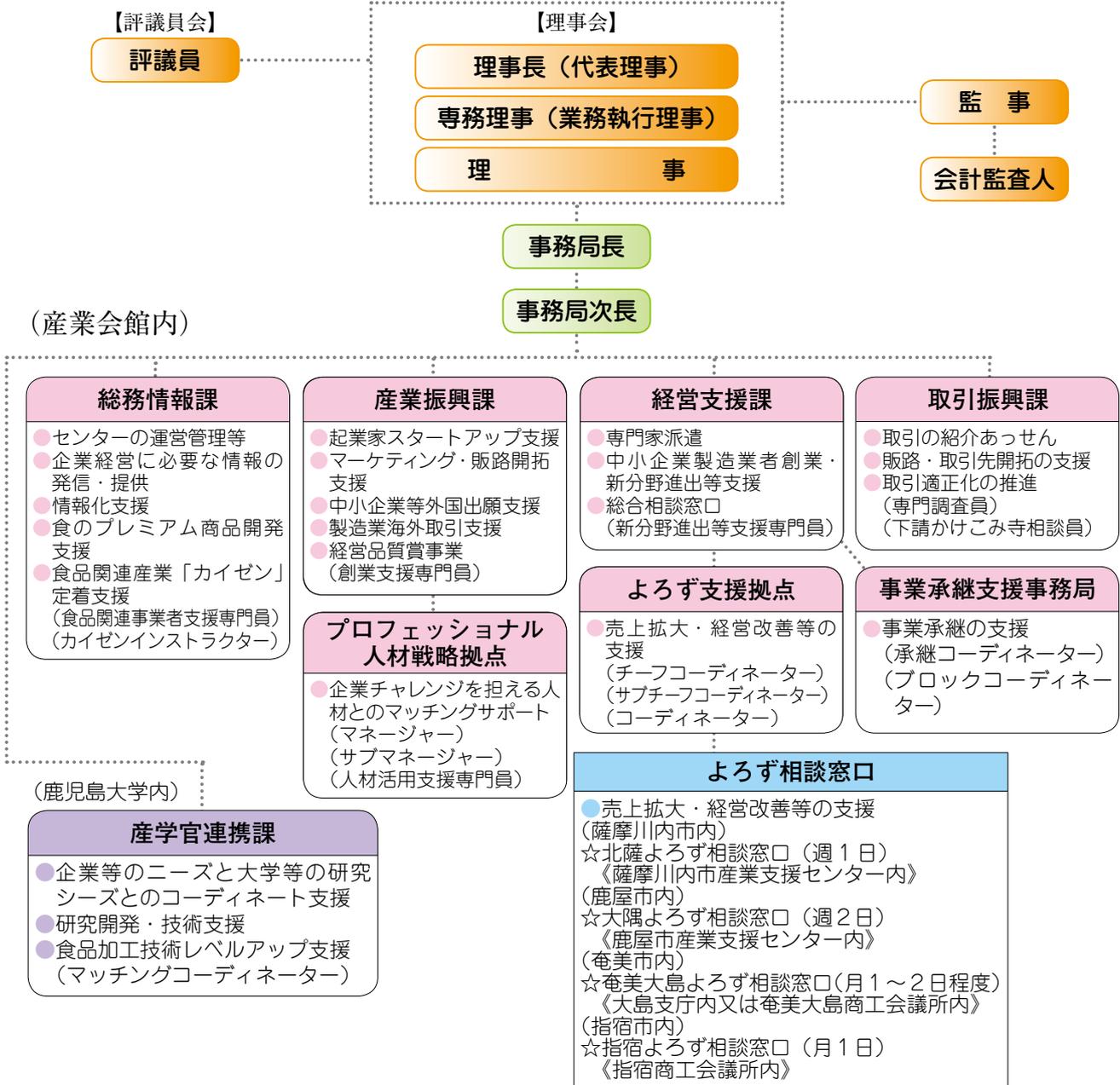
今後の展望

「CALLBACK.WORKS」は、現在協力企業様にて試験運用としてご利用いただきながら、改善点を見つけて対応している状況です。

このシステムの改修の工程を終え次第、WEBサイトやWEB広告の利用、各種イベントへの参加等を通じて販路を拡大し、サービスの販売展開を行っていく予定です。

◇ 次回の「二水会」開催予定 ◇  
第77回 2019年11月13日(水) 15:00～  
(場所は鹿児島市内)  
※発表を希望される企業の方は、お気軽にご相談ください。

(公財) かがしま産業支援センター組織・機構



**INFORMATION** TEL・FAX・メールアドレス

課名	TEL	FAX	メールアドレス
総務情報課 （情報）	099-219-1271 099-219-1275	099-219-1279	setubi@kisc.or.jp info@kisc.or.jp
産業振興課	099-219-1272		ikusei@kisc.or.jp
経営支援課	099-219-1273		keiei@kisc.or.jp
取引振興課	099-219-1274		torihiki@kisc.or.jp
産学官連携課	099-214-4770	099-214-4771	sangaku@kisc.or.jp
よろず支援拠点	099-214-3740	099-223-7117	yorozu@kisc.or.jp
北薩よろず相談窓口 （薩摩川内市産業支援センター内）	(注) 相談予約はよろず支援拠点に御連絡下さい。 TEL：099-214-3740 FAX：099-223-7117		薩摩川内市天辰町2211-1国際交流センター2階
大隅よろず相談窓口 （鹿屋市産業支援センター内）			鹿屋市北田町3番3-23号
奄美大島よろず相談窓口 （大島支庁内又は奄美大島商工会議所）			大島支庁：奄美市名瀬永田町17-3 奄美大島商工会議所：奄美市名瀬入舟町12-6
指宿よろず相談窓口 （指宿商工会議所内）			指宿市大牟礼1-15-13
プロフェッショナル 人材戦略拠点			099-219-9277
鹿児島県事業承継支援事務局	099-219-8123	099-219-1279	syoukei@kisc.or.jp

《ご利用ください》

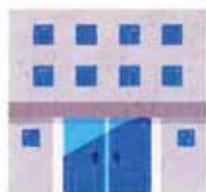
# 公益財団法人 産業雇用安定センター

人と企業を結ぶ出向・移籍等の

送出企業

お手伝いをしています

受入企業



- 人材育成や雇用調整などで「人材の送り出し」をされる時 ※離職前にご相談ください
- 事業の再構築を検討される時
- 定年退職予定の方が他企業への再就職を希望する時

- 事業の拡大や創業、増員・欠員補充など「人材の募集」をされる時、ご要望の人材を紹介します
- 雇用関係助成金の取り扱いもあります

- 47都道府県事務所の全国ネット・ハローワークなど他の機関との併用が可能です。マンツーマンで在職中から再就職までのお手伝いをします。(ご利用は無料です)

- 原則離職後6カ月以内での委託訓練や、各講習等の支援も行っています。
- 経験豊富な講師が、各種セミナー（有料）も行います。
- 系列・グループを超えた出向を通して雇用調整・キャリアアップ・人材育成・他社交流等のお手伝いをいたします。

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください



公益財団法人  
産業雇用安定センター  
鹿児島事務所

〒890-0053 鹿児島市中央町26-18 南日本中央ビル4階  
電話 099-812-9551 FAX 099-258-9101  
<http://www.sangyokoyo.or.jp/>



## 事業主の皆様へ

平成31年度（2019年度）の労働保険年度更新について

6月3日（月）から7月10日（水）までは、労働保険の年度更新の申告及び保険料納付の期間です。

- 期間内の申告・納付について、よろしくお願ひ申し上げます。
- 電子政府の総合窓口（e-GOV）から電子申請による申告も可能です。

【お問い合わせは】

鹿児島労働局労働保険徴収室 ☎099（223）8276



公益財団法人 Kagoshima Industry Support Center

かごしま産業支援センター

〒892-0821

鹿児島市名山町9番1号（県産業会館2F）

TEL (099) 219-1270

FAX (099) 219-1279

E-mail:kisc@kisc.or.jp <https://www.kisc.or.jp>